

やさしい日本語で 伝えてみませんか？

定員
20名
(先着順)

技能実習生と一緒に働くための

オンライン開催 (Zoom使用)

受入施設等職員研修

本研修は、技能実習生を受け入れている事業所及びこれから技能実習生を受け入れる事業所に向けた職員サポート研修です。



1月12日(水)
2月17日(木)

1.5時間 × 4回コース

① ③ 10:00 ~ 11:30

② ④ 14:00 ~ 15:30

基本的に全4回参加を推奨しています。詳細カリキュラムは裏面をご覧ください。



どう教えればいい？もっと成長してほしい！なかなか指示が伝わらない…等

現場の介護職員さんの悩みを 『やさしい日本語』が解決します！

やさしい
にほんご
Yasashii Nihongo

『やさしい日本語』とは？

普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。

「日本に暮らす外国人の6割は英語よりも日本語のほうがわかる」という調査結果があります。外国人とコミュニケーションするとき、日本語でいいのです。やさしい日本語は相手が理解できるように配慮するという思いやりの気持ちが基本にあるもので、子どもや高齢者にも伝わりやすいと言われています。

受講者の声



「ほんの少しの意識で
こんなにも違うのかと
驚きました！」

(県内特養勤務 30代男性)

問合せ
&
申込み

厚生労働大臣指定・介護福祉士養成校

いばらき中央福祉専門学校

TEL: 029-259-9292 (担当: 今瀬)

※ご記入頂いた個人情報は、当該事業実施目的以外には使用いたしません。

所在地: 〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町 2222-2

FAX: 029-259-9293

介護現場で

外国人とコミュニケーションをとるとき お困りのことはありませんか。



これから技能実習生を受け入れる予定だけど…。技能実習生を受け入れてみたけど…。日本語が伝わらない。どう教えていいかわからない。専門用語はどう伝えたらいい？もっと成長してほしい！等 コミュニケーションでのお悩みはありませんか？

この講座では、外国人職員とコミュニケーションをとる際に心がけることや、やさしい日本語、そもそも日本語って…などについてみなさんと一緒に考えていく内容となっております！



講師紹介



講師：松浦 みゆき

日立さくら日本語学校校長。
2003年日本語教育能力検定試験合格。
文化庁・就労者のための日本語教師研修北関東甲信ブロック現地コーディネーター。
フリーランスとして留学生、技能実習生、ビジネスパーソン等への日本語指導に従事した後、日本語学校専任、教務主任を経て現職。
日立市国際交流協議会理事として、地域日本語ボランティアの養成にも携わっている。

カリキュラム

※内容は昨年度と重複している部分があります。

参加される研修に○をお願いします。

	1月12日(水)	2月17日(木)
10:00-11:30	① 日本人の知らない日本語の落とし穴	③ 「やさしい日本語」(実践編)
14:00-15:30	② 「やさしい日本語」(理論編)	④ 異文化コミュニケーション 外国人と働くときに心がけたいこと

受入施設等職員研修 FAX 申込記入欄

※マ切 1月5日(水)

事業所名	参加者氏名
連絡先 TEL.	FAX.
メールアドレス	@

お申し込みいただいた方には、事前アンケートをお送りさせていただきます。

FAX:029-259-9293

参加申込先
お問合せ先

いばらき中央福祉専門学校

TEL:029-259-9292 (担当：今瀬)

※ご記入頂いた個人情報は、当該事業実施目的以外には使用いたしません。

申込みフォームはこちら▶
こちらのQRコードから
もお申し込みいただけます

